

今週のセルグループ(赤字)			8月1日(日)~8月7日(土)	
セル(グループ)	次回の日時	場所	前回の証しなど	
リバイバル 北山姉	8/1(日) 礼拝後	LINE 電話	7/25 2名	愛せない、ということには人には解決できないこと。原因を取り除いて下さる方にすかれ。
グレイス 鈴木千姉	8/6(金) 午後8:30	鈴木宅	7/23 3名	主がともにおられるので愛そうとすることができる。
Gospel 鈴木尚姉	未定		7/11 2名	こんな風に、神様は働いてくださるのだ、神様にはどんなこともできるのだと知り感謝。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	7/25 9名	人の苦しみの原因は神から離れているからである。神様から離れないようにしなさい。
からし種 磯貝姉	8/5(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/15 4名	もういいやと諦めずに、すぐに主に助けてくださいと祈り、平安になりました。
ユース 岩下兄	8/1(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	7/18 4名	神様に心に向ける中で尽くしたいという思いになる。子どもの面倒を見ることも楽しい。
Rock 鈴木洋兄	8/4(水) 午後8:30	鈴木宅	7/21 4名	この自分に目をとめて、罪から救い出して下さったことは、何という憐みか!と感謝。
シャローム 平岩姉	8/14(土) 午前10:00	平岩宅	7/24 3名	少しでも神様から離れると罪が噴き出すことが身をもって分かった。
なつめやし 高橋智姉	8/8(日) 練習後	高橋宅	7/18 5名	メッセージを聞いて少し良くなった気がしたが、違った。主から離れていた。
リジョイス 杉本姉	8/3(火) 午前10:15	LINEで 分かち合い	7/13 4名	心が沈んでいるのは、尽くして愛していないからだ。
ジョイフル 穂刈兄	8/1(日) 礼拝後	交わり	7/14 3名	全てを尽くして主を愛する。尽くしていないから苦しい。
アガベ 長塚姉	8/8(日) 練習後	コミュニ ティセン ター	7/25 4名	セルリーダーのために祈りください。
サクセス 鈴木勝兄	8/8(日) 礼拝後	コミュニ ティセン ター	7/25 16名	セルリーダーのために祈りください。
リーダーズ セル	8月はお休み	Zoomで 分かち合い	7/14 19名	尽くし抜く。尽くすことで喜びにあふれる。
セル研修	休講			
ビジョン 平岩恵兄	8/1(日) 午後1:00	交わり	7/25 3名	語られていることに応答していないことが、集中力の低下以上に問題だと分かった。
worship 長塚寛兄	8/8(日) 礼拝後	コメダ	7/18 4名	自分自身の弱さや状況を知ってもらって、祈り合うことが出来て、感謝でした。
高校生 平岩姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	7/25 2名	主により頼んで余裕をいただいた感じ。主とともにあることが本当の豊さだ。
中学生 梅田姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	7/25 5名	偏頭痛がひどくなっちゃった。癒してくださいと祈ったら、すぐ癒された!
キッズ2 小山姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	7/25 4名	セルリーダーのために祈りください。
キッズ1 芳井姉	8/8(日) 午前9:00	コミュニ ティセン ター	7/25 3名	イエス様にごめんなさいする。罪があります。
Shine 小原姉	8/8(日) 午後4:30	エステル	7/25 4名	今では、質素な生活が本当に楽しくて毎日が平安と喜びで満たされています。
ギデオン 芳井兄	8/14(土) 午後6:30	芳井宅	7/24 3名	人を愛して生きたいという思いがあるがそれは自分ではできない。主とともにできる。
カルバリ 野田兄	8/3(火) 午前9:00	野田宅	7/20 6名	自分自身は罪人であることの認識がなく、相手の罪ばかりを見て裁いていると気づく。
神の家族 伊岐見真姉	8/14(土) 午後7:30	LINE 電話	7/19 2名	大変な状況の中にあっても、緊急対応があっても、心が守られています。

礼拝奉仕	聖日礼拝		祈祷会	
	司会	奏楽		奏楽
今週	8/1(日)	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木千姉	8/5(木) 鈴木千姉
来週	8/8(日)	I 大高愛姉 II 大高愛姉	鈴木千姉 鈴木尚姉	8/12(木) 全国聖会

- ※ 本日の日曜礼拝バイブルスタディは休講です。
- ※ 本日礼拝後、司会、奏楽、音響映像奉仕者ミーティングを行います。
- ※ 8/3(火)と8/17(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 8/12-13(木・金) 全国聖会 場所：姫路キャッスルグランヴィリオホテル 参加申込み受付中です。 祝福をお祈りください。

※ 日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まっています。第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。受講者には係から直接連絡があります。 祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1357

2021年8月1日(日) 発行 8月第1週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讃美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ
〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ
〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ローマ8：28 神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて益となることを、私たちは知っています。」

すべてが益となる

ある交通死亡事故

先日、交通事故で中学一年生の男の子を失くしたご両親が、取材のインタビューに答えていました。コロナ禍で、昨年の5月にやっと中学校に行き始めた矢先のできごとでした。家を出て自転車が通行できる歩道を走行していたところ、道沿いのガソリンスタンドに入ろうと左折して歩道に入ってきた大型トラックに巻き込まれてしまいました。大型トラックは一時停止を怠っていました。父親は、「大人が交通ルールを守らないことが問題だ」と悲しみの中にも怒りをあらわにしていました。

母親も悲しみにくっていました。事故の朝、男の子は早く学校に行きたくてそわそわしていました。お母さんは、「『まだ早すぎるからもう少し待ってから出発したら』と私が言ったんです。」と話しながら泣き崩れてしまいました。おそらく、子どもが事故にあったのは自分が声をかけたせいだ、と自分を責めてい

るのだらうと思われました。確かに彼がもう少し早く家を出ていれば、事故に遭うことはなかったかもしれません。画面からご両親の無念の思いが痛いほど伝わってきました。事故で突然子供を失くした親の悲しみは計り知れません。しかもこのご両親は、これからずっと怒りを握りしめ、悔やみながら生きていかれるのだろうかと思うと、なんとも苦しい思いになりました。

すべてが益となる

私たちは過去のできごとを悔やんで、「あの時こうすればよかった。」と考えたりします。あの時あの会社を、あの学校を、あの結婚相手を選んでいれば、もっと良い人生になっていたかもしれない、あの時もっと冷静であつたら、あの人を傷つけることはなかったかもしれないと、何かの折に思い起こしては、後悔の念にかられたり、自分を責めたりするのです。確かに、振り返って自分のよくなかった点を改めることは大切です。しかし聖書は何と言っているのでしょうか。

冒頭のみことばは、すべてのできごとは創造主であられる真の神様の主権の下にあることを教えています。「**神を愛する人たち**」「**神のご計画にしたがって召された人たち**」というのは、クリスチャンのことです。神様は私たちが生まれる前から、私たちが愛してくださり、私たちがこの世に生まれ、神を信じて救われるご計画をお持ちでした。そして信じる者のためには、「すべて

のことがともに働いて益となる」と言われます。私たちの人生には、人の目には悪いと思えるできごと、たとえば失業するとか、健康を害するとか、愛する家族と死別することなどが起こります。しかし、どんなできごとも神様の主権の下にあり、神様の許可がなければ起こり得ないのです。しかし神様は、そのすべてのできごとが私たちの益になるように働いてくださいます。

ナオミ

旧約聖書のルツ記に、ナオミという女性が出て来ます。彼女はユダのベツレヘムに住んでいましたが、飢饉（ききん）が起こったため、夫のエリメレクと二人の息子とともに、外国であるモアブの野へ行き滞在しました。しかし不幸なことに夫はこの地で亡くなりました。残された二人の息子は、モアブの女を妻に迎えました。その二人の息子も亡くなってしまいました。ナオミは失意のうちに、ユダの地に戻ることにしますが、二人の嫁のうちルツは、義母と一緒に住むことを強く願い、二人はベツレヘムに帰郷します。出迎えた人々にナオミは、自分に起こった不幸を嘆いて「**私をナオミ（快い）と呼ばないで、マラ（苦しむ）と呼んでください。（ルツ1：20）**」と言いました。

貧しさの中で、ナオミはルツの願いを聞き入れ、畑に落穂を拾いに行かせます。するとその畑は、はからずも夫のエリメレクの親戚であるボアズの畑でした。ボアズはルツを愛するようにな

り、エリメレクの土地を買い入れ、二人は結婚し、ナオミは再び家族を得て、穏やかで幸福な老後を過ごしました。

ボアズとルツの子、すなわちナオミの孫にあたるオベデはダビデの祖父であり、このダビデの家系に救い主イエス・キリストがお生まれになりました。主はナオミの苦しみを喜びに変えてくださり、神様の救いのご計画のために用いてくださいました。すべてのできごとを用いて益としてくださる主に感謝します。

主に信頼して歩む

私たちの日常生活の中では良いことも起こりますが、とても歓迎できないできごとや、いつまでも悔やまれるようなできごともし起こります。しかし主のご計画は、すべての人がことごとく祝福されることです。「それはわざわざではなく平安を与える計画であり、あなたがたに将来と希望を与えるためのものだ。（エレミヤ29：11）」。私たちが祝福するために、主はすべてのできごとが益となるように働いてくださいます。この恵みを知っている私たちは、どんなに人の目には悪いと思われることが起きたとしても励まされ、慰められ、希望を持つことができます。

どんな時にも主に信頼する信仰を持って歩んで参りましょう。そして、まだこの恵みを知らない周りの人々に、福音を告げ知らせて参りましょう。